

ひなたぼっこ通信

2018年
11月号

放課後等DS新築見学会

十二月一日「土」午前十時

グループホームの南側のスペースに建設中だった建物が完成します。放課後等サービスは1年あまりの「お達者広場」での「間借りの生活」から、新施設に移ります。これまでは長期休みのたびに、借家を探しての引っ越しを行ってきました。これからは腰を落ち着けて、子ども達は休みの生活を送ることができそうです。何より広くなります。天井からフロンコなどをぶら下げても大丈夫なように作ってもらいました。放課後等デイの子も達だけでなく、さらに、例えば日曜日など、この建物を拠点に、いろいろな地域に役立つこともできるのではないかと考えています。



ぜひ、新しい放課後等サービス建物をご覧に来てください。12月1日(土)の10時には保護者の方や関係者の方を招き、施設見学会と

開所式をします。どなたもお越しください。

ケアハウスから

「台風の停電」1階

出勤すると、全館暗い。

昨夜の深夜から停電になったとのことでした。朝食から非常食になったそうです。水もちょうちよろと出ているだけで、

来て早々に利用者様のトイレのタンクに水を補給

していただきました。昼食用のお茶をカセットコンロで沸かしたりしていました。

利用者様のお一人が「こういう時は、水が一番大事なのよ。」とおっしゃり、その方はスーパーでペットボトルの水をお買い求めになりました。

「そうか」とばかりにスタッフは利用者様一人一人に、水のペットボトルをお配りしました。

結局、利用者様には昼朝食とも非常食を食べて頂きました。夕方、遅くになって発電機の電源で、やっと一部の照明と水道が使えるようになりました。

停電が回復したのはその日の深夜になりました。このようなことがないことを祈ります。(は)

「冷え込み、台風、停電など」2階

暦の上では神無月(十月)に入り、朝夕の冷え込みを肌で感じる季節になって来たのではないで



しょうか。

この「ひなたぼっこ通信」が利用者様とご家族の皆様方のお手元の届き、拝読して頂く頃には、ケアハウスの周辺の山々(八ヶ岳・明石山脈・入笠山)も自然界の四季がなす色鮮やかな紅葉から、初冠雪を迎える初冬の時季ではないでしょうか。

今月初めて入所された利用者様からは、施設から眺める景色の素晴らしさに驚かれておりました。「いい場所だね」と何度も何度も言っておられました。

十月も当施設ではたくさん催し物が行われ「歌謡ショー・紙芝居」などに利用者様も昔に思いをはせて楽しいひと時を過ごしておりました。

さて話題は変わりますが、自然界では予期せぬ出来事が起こります。(地震・自然災害など)

先の台風二十四号も昭和三十四年の伊勢湾台風を超える勢力で各地に被害をもたらして日本列島を縦断し、過ぎ去っていききました。

当施設も「停電」という予期せぬ出来事に見舞われ、利用者様方には発電機器による復旧までの間、ご不便をおかけすることになりました

が、その間利用者様方からは誰一人として停電についての苦情もなく、ご理解とご協力を頂いたことにスタッフ一同、頭の下がる思いでした。



今後利用者様の身の安全を第一優先として、
日常生活補助に努めていく所存であります。
今後もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

(一)

宅幼老所から

「ひなたぼっこ祭り」
肌に触れる風もだ
んだんと冷たくなり、
晩秋の気配が感じら
れるようになりまし
た。これから寒さが
日ごとに増していき
ますので、風邪には
気を付けましょう。

そんな中、宅幼老

所では今年も一年で一番大きな行事となる「ひな
たぼっこ祭り」を開催しました。たくさんの方々
に参加していただき、大盛況に終わりました。

プログラムは「大正琴の演奏」「尺八の演奏」
「フラダンス」「体操」「ご利用者様による詩吟」
「じゃんけん大会」でした。普段なかなか見られ
ない出し物にフロアは大盛り上がり!!金魚すく
いや焼きそばなどの提供もあり、日頃なかなかお
祭りへ行く機会のない方々にもお祭り気分を味わ
えると、大変喜んでいただけました。

参加者全員で楽しいひと時を過ごし、笑顔溢れ
る一日となりました。

また来年もお楽しみに!!(き)



グループホームから

「誕生会」一階

今月グループホーム

1階では、二人の方が
誕生日を迎えられまし
た。当日の昼食の際に、
畑で採れたピーマンを
使い、ご飯の替りに焼
きそばを作りお出しし
たり、ちらし寿司をお出ししたりしました。どれ
も大好評で、みなさん完食なされていました。

更に、三時のおやつの際には、シフォンケーキ
に生クリームと果物を添えたものをお出しました。
他の利用者の方々からお祝いの言葉を掛けて頂く
とお礼の挨拶をしたいと言われた為、挨拶をして
頂きました。お誕生月の方が、

「みなさまのお陰で誕生日を迎える事が出来ま
した、ありがとうございます。今後ともどうか
宜しく願います」など、挨拶されると、皆様
から大きな拍手の音が鳴り始めました。また、拍
手の出来ない利用者の方も笑顔で祝福されておら
れ、良い誕生会になりました。

「新しいたてもの」2階

グループホーム2階の利用者様がみまもるなか
放課後等デイサービスの建物を覆う保護シートが
外されました。建物の様子がわかり「建物のなか



はどんなだろう」、「早く行ってみたい」など、
わくわくされていて、12月1日のオープンには、
グループホームから、見学ツアー・・・よろしく
お願いいたします。とても楽しみされています。

放課後等デイサービスから

「新しい建物の完成を目前にして」

多くの保護者の方々から、また、福祉関係の職
員の方々から「完成はいつですか。」と事あるこ
とに尋ねられていました。その完成が目前にな
りました。

まだ工事中の建物の中に、メジャーをもって、
スタッフで見学に行きました。素人の悲しさで、
図面で見るとは違う広さや奥行きを、改めて感
じました。各部屋の長さなどを測りながら「机は
こんなふうに置けるか・・・」「ここに間仕切りが
必要か・・・」などと話し合いました。

新しい建物には調理室も食堂もあります。調理
の取り組みが、今までよりぐんとしやすくなるこ
とでしょう。楽しみです。

理事長 森 正明

〒399-0211

富士見町富士見1-1650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336